

FLORE21 ホットニュース

会長 小池潔のあれこれコラム

「新年度の意気込み」

4月、新しい年度が始まりました。

当社の4か所の営業所に元気の良い新入社員が入社しました。昨日はその5人と面会をして、若い息吹をもらい私自身も若い力を頂きました。

「若いつていいなあ」久しぶりに元気を頂きました。その5人はそれぞれが4か所の営業所に勤務することになりました。それぞれが新しい仕事場で新しい風を吹きこんでほしい。

各営業所は新年度で新たな変化を予定しています。世田谷店は徐々に売り場を全面的に大変化させました。レジは依然のように店の中に、お客さんの注文品の仕分けもお客さんが見える場所でするように。

全ての社員がお客さんと接しながら仕事ができるようになります。お客さんの顔を見て、お客さんのご要望に誰でもが答えられるようになります。

さらにこれからの目標ですが、花が美しく、お客さんに「わーきれい」と言っただけの店へ変わっていきたいと思っています。

朝の3時から7時は最も忙しい時間ですが、お客さんと話せる大事な時間です。忙しい時間にどれだけお客さんと話せるか？このことが最も大切なことです。

美しい売り場、気楽に話せる店。このことが出来れば必ずお客さんは増えます。

世田谷店だけでなく、他の4店舗（大田店（本店・支店） 葛西店 板橋店）も新しい売り場の改善や業務の改善を目指し頑張ります。

今年度も「フローレ21」をご愛顧願います。

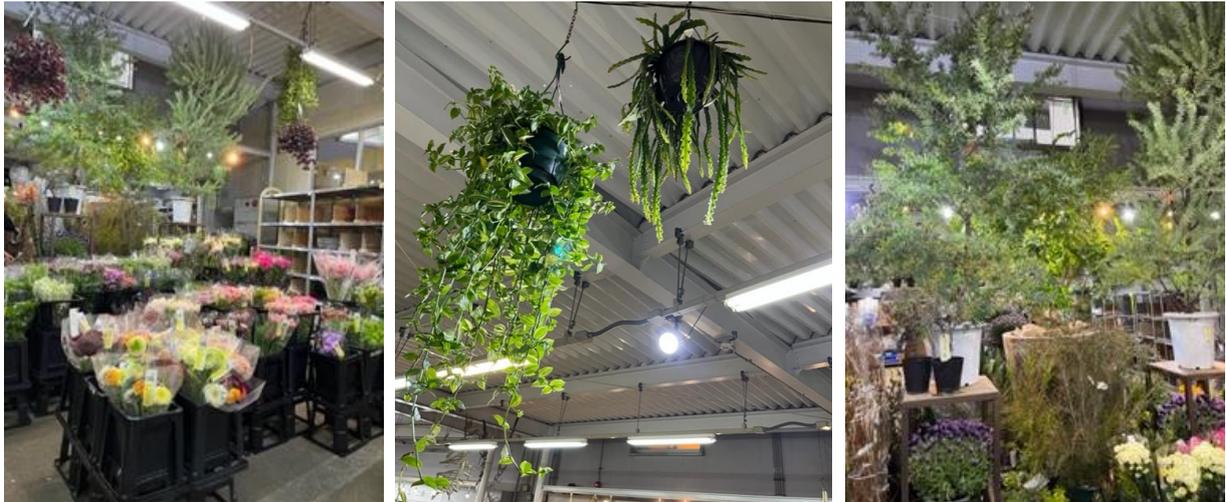
新レイアウトの世田谷店



※新マネージャー・森下実です。
よろしく願います。







OFLOの部屋

前回に引き続き、群馬県中之条町で2年に一回開かれる芸術祭

『中之条ビエンナーレ国際現代芸術祭』をご紹介します。

2007年から始まり、地域の特色や建築物などを活かし、見て触れて感じることが出来る芸術祭です。

「中之条市街地」「伊参（いさま）」「四万温泉（しまおんせん）」「沢渡暮坂（さわたりくれさか）」「六合（くに）」の5つのエリア、約40会場で開催されました。



前回紹介しきれなかった「伊参エリア」を深堀します。



「伊参スタジオ」

映画「眠る男」の撮影拠点
になった旧第四小学校。



「過去と未来の狭間から」



教室の両側に対をなすように配置されたオブジェ。

竹筒の中を覗くと、一方にはパンデミック前の思い出。

もう片方を覗くとパンデミック後の未来の希望が
覗き見れるようになっている。

「潜水土」

体育館の中に巨大なスクリーンが6つ。
それぞれが連続して潜水土の様子を映し出し、
同時に水中の音も大音量で響いてます。



「イサマムラ」

廃校になった伊参小学校。

「トオクチカク」

ARの技術を利用して、机の上に置いてある絵にスマホをかざすと、写真のような物体が浮かび上がったり、描かれている絵が動きだしたりします



「雨を待つ。少しずつ頂く。取りすぎないこと。返すこと。」

窓から外に突き出した細い管の先に小さな水受けがあり、溜まった雨水が一滴一滴室内の水受けに落ちてくる。



自然と生活に距離ができてしまった現代、全てが循環の一部であることを喚起させる作品。

「時間と空間に関する 2, 3 の考察」

想像しがたい時間の長さ、今は存在しない古中之条湖の空間的広がりが展開されている。



「イサマムラ裏の谷」

「Fragile Passage」

谷を下る風景の中に道を作り、目の前の山々を越え、彼方を経験する、意識の途。

【スタンド跡地】



「カマキリの食卓」

木を組み上げて作った巨大なカマキリの作品。

【親都神社】 チカト神社

「遡及空間」 ソキュウクウカン

趣のある神社を囲うように空間を縦横無尽に描き出された不思議で荘厳な作品。



まん延防止措置も解除され、徐々に人出も増えてきたようです。
引き続き感染に注意しつつも、色々行動を起こして、それぞれより良い方向に向かえるように頑張りましょう。

大田店 宮内



世田谷店おすすめ

お疲れ様です。宇賀神です。

今回は前々から興味があった板橋区立熱帯環境植物館へ行ってきました。



日本と関係の深い東南アジアの熱帯雨林を再現しているそうです。



エリアは

- 「潮間帯ゾーン」
- 「熱帯低地林ゾーン」
- 「集落景観ゾーン」
- 「雲霧林ゾーン」

の4つに分かれ様々な植物が所狭し!と、あります。



カラテアや旅人の木の種。



オウギバショウのタネ

コバルトブルーに輝くタネ。
人工的なものではなく、自然のままの色です



コウモリラン、タニワタリなどなど見慣れたものから～



「雪の結晶」のような葉の形をしています。



こちらはあまり見たことがないと思われる
トレヴェシアパルマータという植物です！

こちらは、**メディニラ**。
フィリピン原産の熱帯花木です。
エキゾチックです。

切花で安定して流通出来たら人気がでそうです。





ヒスイカズラも見なかったのですが、
こちらはツボミの状態でした・・・。



タコの木やクジャクヤシといったもの
もあります。

東南アジアを中心とした海水・汽水・淡水の魚や生物も展示されており、
可愛すぎてテンションあがりました・・・。



輸入の葉物が高騰する中、目新しいものを見つけていきたいところです……。熱帯館なので当たり前ですが、一足先に夏を感じてウキウキできるので、興味がわきましたらぜひ息抜きに行ってみてください。

世田谷店 宇賀神

仕入れの素☆葛西店

初めまして、葛西店の村上夏輝です。

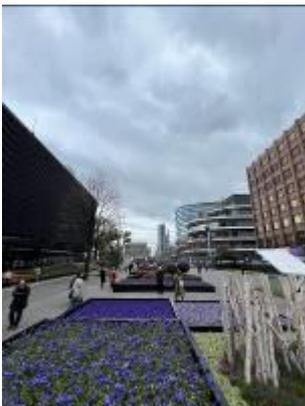
今回私は熊本県で行われた花と緑の博覧会に行ってきました。

熊本地震からもうすぐ6年、自分が熊本に居た頃天守閣は姿を隠していましたが、復旧作業が進むに連れて隠れていた天守閣も姿を見せ熊本1の繁華街で花と緑の博覧会は行われていました。



そんな博覧会の目玉といっても過言ではないのはニコライバーグマンさん監修で造られた熊本県の花7万株、約180mに及ぶ大花壇です。

雨が少し降っていましたが、どの花壇も色鮮やかで花についた水滴がさらに美しく魅せていました。





アーケードには全国の造園のプロが造った魅力たっぷりの造園や沢山の県産の花で造られた花のトンネル、



そしてそして、
超巨大なくまモンも展示されていました。



自分には行けないのですが5月22日までの期間中、まち山エリア、水辺エリアと色とりどりの花が咲き見どころが沢山だと思います。

熊本行く機会のある方は是非見に行ってみてはいかがでしょうか？！

葛西店 村上

【驚き!!】の提案 板橋店

板橋店の小池真紀子です！

お彼岸、年度末商戦にとおつかれさまでした。今回は来月にひかえている「母の日について」調べてみました。

母の日の由来はアメリカ 1860 年代の南北戦争時代に遡ります。

南北戦争中にけが人を助けたアン・ジャービスの娘が母の偉大な活動を後世に残せるよう、1907 年 5 月 12 日、母が通っていた教会に集まり記念会を開きました。この時アンナ・ジャービスは母親が好きだった白いカーネーションを全員に配り、亡き母へと手向けました。

その翌年の 1908 年 5 月 10 日、同じ教会で、470 人の生徒と母親達が「母の日」として祝いました。

これこそが、カーネーションは母の日のシンボルとなり、現代にカーネーションをプレゼントする由来といわれています。

もともとは、亡き母には白いカーネーション、健在の母には赤のカーネーションを贈っていましたが、区別を避けるため現在は赤いカーネーションが一般的になったそうです。

アンナ・ジャービスへの母親への想いがアメリカ全土から注目され、1915 年、アメリカで 5 月の第 2 日曜日を「母の日」とする法律が施行され母の日 (Mother's Day) が生まれました。

アメリカで発祥した母の日は明治末期ごろ日本に伝わりましたが、母の日が定着する前に、第二次世界大戦が始まり、母の日の文化は人々の記憶の中に埋もれてしまいました。

大戦が終結したその後の 1949 年頃、アメリカの母の日の由来である 5 月の第 2 日曜日を母の日としました。

母の日の贈り物も、やはりアメリカにならってカーネーションが主流です。

カーネーションの花言葉は「女性の愛」。

特に、赤いカーネーションには「母の愛」という意味もあります。

カーネーションが母の日のプレゼントに欠かせない花だということも理解できます。

アメリカ、日本では5月の第二日曜日が母の日ですが、他国の母の日を紹介します。

<<イギリス>>

四旬節（復活祭の46日前の水曜日から復活祭の前日までの期間）中の第4日曜が母の日です。「マザリングサンデー」と呼ばれ、ラップスイセンをプレゼントし、シムネルケーキというドライフルーツたっぷりのケーキを家族で食べる習慣があります。



<<韓国>>

5月8日が「オボイナル」と呼ばれる父母の日。儒教観に基づく「親孝行」の考えが強い韓国人にとって、この日はとても特別な日です。カーネーションの花を贈る習慣もありますが、お金や商品券を贈る人もいます。



<<中国>>

日本同様に母の日はカーネーションを贈り、一緒に食事をする習慣があるようです。ちなみに、父の日はないそうです。

<<フランス>>

5月最終日曜が母の日で「Fete des Meres(フェト デメール：母親の祭日)」と呼ばれます。花やお菓子を贈るのが一般的ですがお母さんの好きな花を贈ることが一般的のようです。



赤いカーネーションが主流とされていますが、カーネーションの色別の花言葉になります。

- 赤

「母の愛」「愛を信じる」「熱烈な愛」
母の日にぴったりの花言葉ですね。



• **ピンク**

「感謝」「上品・気品」「温かい心」「美しい仕草」
こちらも「感謝」とあり、母の日にぴったりの花言葉です。

• **オレンジ**

「純粋な愛」「熱愛」「清らかな慕情」
愛情を感じられる素敵な花言葉ですが、母親というよりも、どちらかという
と恋人向けかもしれません。

• **紫**

「誇り」「気品」
エレガントなイメージの紫です。赤やピンクなどかわいい色でなく、エレガ
ントで気品のあるイメージの紫を好むお母さんに贈りたいですね。

板橋店では来週からコロンビア産カーネーションの発注書をお配りします。
たくさんのご注文をお待ちしております。

板橋店 小池真紀子

☆☆

株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21.com>

<https://www.facebook.com/flore21jp/>



世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701

大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127

葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751

板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆